

**製品名: PCBD1 (12E6) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe15817**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	12kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PCBD1
別名	DCoH; PCBD; PCBD1; PCD; PHS;
遺伝子 ID	5092.0
SwissProt ID	P61457
免疫原	ヒト PCBD1 の合成ペプチド

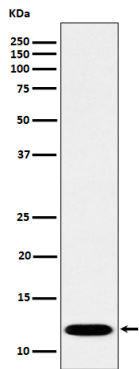
**背景**

テトラヒドロピオプテリン生成に関与する。7-プテリンの形成を阻害し、キノノイド BH2 の形成を促進すると考えられる。HNF1A 依存性転写のコアクチベーター。テトラヒドロピオプテリン生成に関与する（類似性による）。7-プテリンの形成を阻害し、キノノイド BH2 の形成を促進すると考えられる。HNF1A 依存性転写のコアクチベーター（類似性による）。ホメオドメインタンパク質 HNF1A の二量体形成を制御し、その転写活性を高める（類似性による）。また、HNF1B 依存性転写のコアクチベーターとしても作用する (PubMed:24204001)。

## 研究分野

-

## 画像データ



Caco-2 細胞溶解物中の PCBD1 発現のウェスタン ブロット解析。